

呼吸器疾患の検査

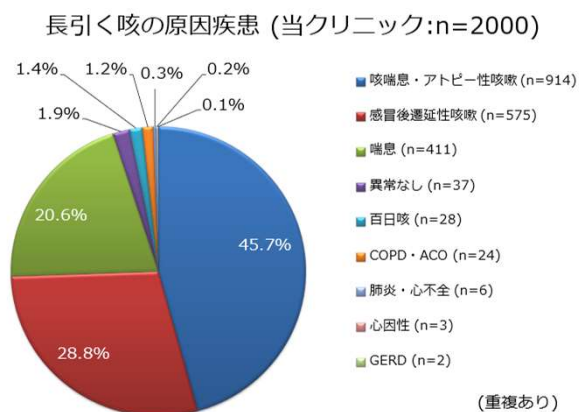


ほおっておくと危ない！！
長引く咳に要注意！！

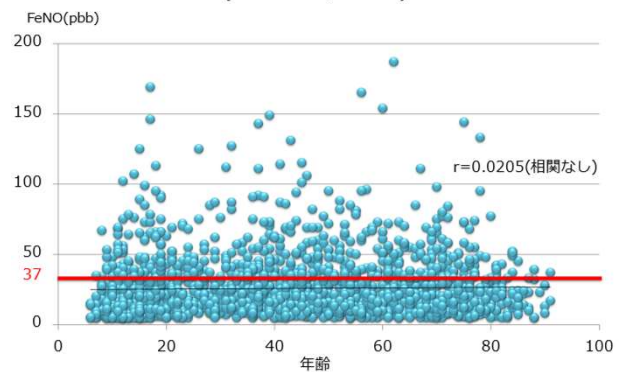


2週間以上咳が続くとただの風邪ではない可能性も！
長引く咳の原因は、咳喘息やCOPDをはじめ種々な疾患を発症しているケースがあります。

判別には**呼気NO検査**がとても有効です。



呼気NO検査を施行した年齢分布 (n=2000/2038)



当クリニックで検査した中で411/2000(21%)が咳喘息あるいは気管支喘息が疑われましたが、長引く咳の原因には様々な疾患がありますので、まずはお気軽に医師のご相談下さい。



肺年齢をすることで 肺への健康意識を高めましょう！！



「肺年齢」は、見た目では判らない
肺年齢を知るヒントです。

喫煙は、呼吸機能の低下を急速に早めていきます。禁煙して適切な治療を受ければ病気の進行を遅らせ、息切れなどの症状を楽にすることができます。

適度な運動は、呼吸筋を鍛え呼吸機能の維持、改善に効果があり肺年齢は若返ります。十分な栄養や規則正しい生活で十分な睡眠をとることも大切です。

肺の生活習慣病COPD（慢性閉塞性肺疾患）

喫煙が主な原因とされ肺への空気の通りが慢性的に悪くなりゆっくりと進行していく疾患です。症状を自覚しにくいため早期診断には、**呼吸機能検査**が有効です。

